

生徒会より時計を市に寄贈（5月27日）

生徒会で集めていたベルマークで時計を購入し、小浜の交差点に設置しました。時計の手前には歩道橋があり、多くの宝中生が利用しています。登下校時に時間を確認したいとの声に応じて、屋外型の時計を購入。市役所に許可を得て、市役所の方に設置していただきました。少し見えにくいのですが、カバーには「宝塚中学校 生徒会」の文字があります。宝中生だけでなく、地域の方もぜひ、ご利用していただけたらと思います。



Re Wall プロジェクト始動！（9月13日）

昨日から始まった”Re Wall プロジェクト”。今日はその2日目。初めに、美術の教員から学校で諸注意を受けてから、壁の場所まで移動しました。写真2枚目でお分かりかと思いますが、右半分の白い壁は昨日塗装しました。今日はいかにもコンクリートむき出しの残りの壁を午前4クラスで塗っていきます。一日経つとどうしても塗れムラが出てきます。明日以降のクラスはそのムラをなくすため、重ね塗りをすることとなります。きれいな下地ができれば、来週、本校の美術部と生徒会執行部が別の色をその上から塗っていきます。どんなデザインの絵ができるかは完成をお楽しみにしてください！



Re Wall 記者発表！（9月20日）

Re Wall プロジェクトの記者発表がありました。市長・副市長を隣に、新聞記者の皆さんを前にして、Re Wall プロジェクトの経緯や取り組みについて生徒会執行部を代表した2名が、しっかりと受け答えをしました。記者の方たちからは、円にどんな思いを込めているのか、デザインはどんなイメージで作ったのかなど、多くの質問がありました。本校の生徒・地域・PTAが一体化したこのプロジェクトが、大きく記事に取り上げられました。



Re Wall のプレートができました！（11月15日）

Region（地域）Repair（修理）Relay（つなぐ）の意味が込められています。デザインには4つの色「武庫川の青色」「宝塚市のすみれ色」「美座の松原の緑色」、背景は明るさを少し控えた白色を使っています。これは街の景観に配慮して決定しました。【元気穴】を中心に、3色の円が重なりながら繋がり、翼のように広がっていく形になっています

私たちはこのように、「生徒間のつながり」「地域間のつながり」縁（円）を大切にしたいと思い、Re Wall プロジェクトを始めました。市民の皆さんや地域の皆さん宝塚中学校全校生、生徒会執行部の思いを乗せて、長く親しまれるデザインになるように取り組みました。

